

42. 日本文学の魅力再発見科

【月曜日 授業予定表】講師：槌賀七代・高橋和幸・鈴木小春

		午 前				午 後				
回	月	日	曜日	講義	テーマ	内容	講師名	テーマ	内容	
1 学 期	1	8	水		●入 学 式 & オリエンテーション (合同、大阪国際会議場)					
	2	4	13	月	1	時代とそれを表す文学作品	全体説明	槌賀七代 (大阪女学院大学講師)	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明	
	3		20	月	2	日本誕生の物語	古事記、日本書紀	鈴木小春 (奈良女子大学)	合同オリエンテーション・特別教材勉強会 (午前・午後グループ別)	
	4		27	月	3	「やまとた」に込める心	万葉集、古今和歌集	”	クラスミーティング (グループ分け)	
	5		11	月	4	歌語りから「歌物語」へ	伊勢物語、大和物語	”	クラスミーティング	
	6	5	18	月		●遠 足 (1)				
	7		25	月	5	彩り豊かな「古物語」	竹取物語、落窪物語	鈴木小春	クラスミーティング	
	8	6	1	月	6	後宮で紡がれる作品たち	枕草子、源氏物語	”	クラスミーティング	
	9		8	月		社会への参加活動(準備活動) (過去の活動事例研究)				
	10		15	月	7	文学としての「日記」	土佐日記 など	鈴木小春	クラスミーティング	
	11		22	月	8	歴史はだれのものか?	栄花物語、大鏡	”	”	
	12		29	月	9	戦乱の世を語る	平家物語 など	”	”	
	13		7	6	月	10	「憂世」を生きる	方丈記、徒然草	鈴木小春	”
	14			13	月	11	「浮世」を生きる①	井原西鶴	”	”
	15			20	月	12	「浮世」を生きる②	近松門左衛門	”	”
	16	27		月	13	コーダイカフェ		”	”	
	8				夏 休 み					
2 学 期	17	7	月	14	「外国人から見た明治期の日本」	芥川龍之介著『舞踏会』におけるロティを中心に	槌賀七代	クラスミーティング		
	18	9	14	月	15	「西洋と日本」の問題	漱石著『行人』・岡外著『舞姫』を視座として「西洋と日本」の相違の問題	槌賀七代	”	
	19		28	月		●社会への参加活動(日程変更可)				
	20	10	2	金		●コーダイジョイフルゲームズ(丸善インテックアリーナ大阪)				
	21		5	月	16	明治期における日本の男性の問題	森鴎外著『舞姫』	槌賀七代	クラスミーティング	
	22		12	月	17	開化期の〈初恋〉のゆくえ	樋口一葉『たけくらべ』	高橋和幸 (元大阪松陰女子大学教)	クラスミーティング	
	23		19	月	18	明治期における「家族」の問題	夏目漱石著『行人』	槌賀七代	”	
	24		26	月	19	開化期の〈西洋〉と〈日本〉の面影	永井荷風『すみだ川』	高橋和幸	”	
	25	11	2	月		●遠 足 (2)				
	26		9	月	20	明治期における日本人の問題	夏目漱石著『こころ』	槌賀七代	クラスミーティング	
	27		16	月	21	開化期の〈日本的表現〉	泉鏡花『高野聖』	高橋和幸	”	
	28		25	水		●コーダイフェスタ(東大阪市文化創造館)				
	29	12	7	月	22	「明治」という変革の時代の1つの問題	有島武郎著『或る女』	槌賀七代	クラスミーティング	
	30		14	月	23	開化期の〈知性〉の運命	芥川龍之介『羅生門』『南京の基督』	高橋和幸	”	
31	21		月	24	明治期における「生きる意味」の問題	里見淳著『多情仏心』を中心に	槌賀七代	”		
					冬 休 み					
3 学 期	32	1	18	月	25	コーダイカフェ	『時代と文学』	槌賀七代	” (修了後の活動の場①後半)	
	33		25	月	26	近代における〈修羅〉と〈菩薩〉	宮沢賢治『よだかの星』	高橋和幸	”	
	34	2	1	月		●社会への参加活動(日程変更可)				
	35		8	月	27	明治期以降における日本の女性の問題	野上弥生子著『真知子』を中心に	槌賀七代	クラスミーティング	
	36		15	月	28	戦時下の表現の可能性	太宰治『御伽草紙』	高橋和幸	”	
	37		22	月	29	廃墟からの再生	三島由紀夫『金閣寺』	槌賀七代	”	
	38	3	1	月	30	現代文学における時代の問題	「戦後文学—遠藤周作」	槌賀七代	”	
	39		8	月		●修 学 旅 行(1泊2日)				
	40		9	火						
	41	15	31	月		学 習 成 果 発 表 会		槌賀七代		
42					修了式					
					授 業 (コーダイカフェ、成果発表会含む)	31	クラスミーティング		28	
					学 習 事 業	11	●印は校外(教室不要)			
					合 計	42				

注) 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。

日は振替授業日

20190917